



ご卒業・ご入学おめでとうございます



卒業証書・学位記授与式

放送大学宮崎学習センター

2023年度第1学期卒業生の皆様



卒業生数 【教養学部】

生活と福祉コース・・・ 2名
心理と教育コース・・・ 6名
社会と産業コース・・・ 2名

人間と文化コース・・・ 4名
情報コース・・・ 0名
自然と環境コース・・・ 1名

入学生数

【教養学部】

全科履修生・・・ 22名
選科履修生・・・ 104名
科目履修生・・・ 104名

【大学院】

修士選科生・・・ 8名
修士科目生・・・ 8名

P 7

～新入生の方

有効期限切れの学生証をお持ちの方～

学生証は、所属学習センターでの受取りが必要です。事前にご連絡をいただくと、宮崎学習センター以外の県内の施設（宮崎市の面接授業会場など）でも受取れます。受取方法については、該当者に別紙「学生証の交付について」を同封していますので、ご確認ください。

別紙

～Web 単位認定試験について～

操作体験会を実施します。
詳しくは7ページをご覧ください。

別紙

～公開講演会のご案内～

第3回目は永松敦先生（宮崎公立大学）により、宮崎市で11月23日（木）に開催します。詳細は別紙のチラシをご覧ください。

目次

卒業証書・学位記授与式の様子、卒業生・入学生数	表紙
卒業証書・学位記授与式挨拶 （宮崎学習センター 松下洋一所長）	2～3
卒業生のひとこと	4～5

通信指導について	6
単位認定試験について	7
面接授業の追加登録について	8
面接授業アンケート結果	9
学習スケジュール	10

式 辞

本日、令和 5 年度第 1 学期卒業証書・学位記授与式並びに令和 5 年度第 2 学期入学者の集いを挙行できますことは誠に喜ばしい限りです。学部卒業生の皆様のご卒業を心よりお祝い申し上げます。また、10 月より放送大学で学び始められる入学生を大いに歓迎いたします。

令和 5 年度第 1 学期の教養学部卒業生は全国では 2,255 名となり、このうち宮崎学習センター所属の卒業生は 15 名です。卒業される一人一人の皆様のたゆまぬ勉学への意欲と日々の精進が、ご卒業に結実しました。ご卒業を心よりお慶び申し上げます。また、教養学部の異なるコースを複数回に亘って卒業される方が今回もかなりの人数いらっしゃいます。正に一生懸命で「一生涯学ぶ」ことに取り組まれている姿勢に心より感服します。教養学部 6 コースをすべて征服して、放送大学の「名誉学生」の称号を得られますように、学習センターとしても精一杯の側面支援をしたいと考えています。

宮崎学習センターの令和 5 年度第 2 学期の教養学部入学生は 126 名です。内訳は、全科履修生が 22 名、選科および科目履修生が 104 名です。大学院修士課程には、修士選科生および科目生として 8 名が入学されます。皆様のご入学をお慶び申し上げます。放送大学で学ぶ目的は人それぞれでしょうが、ぜひ入学した今の初心を忘れることなく、学習目標の達成に向けて日々精進してください。(中略)

ご卒業並びにご入学の皆様に、フランスのポスト印象派の著名な画家ポール・ゴーガンの作品にある言葉をご紹介します。ゴーガンは 1848 年生まれで、後半生になって専業の画家となりました。1891 年以降にタヒチに移住して、彼の地の風物や人物を描きました。彼の傑作のほとんどはタヒチ移住以降に制作されています。1897 年に、最愛の娘を肺炎で亡くし、自分の悪化する健康および借金の重荷に苦しむ中で、ゴーガン 49 歳の傑作『われわれはどこから来たのか われわれは何者か われわれはどこへ行くのか』が生まれました。この絵の左上に『我々はどこから来たのか 我々は何者か 我々はどこへ行くのか (D'où Venons

Nous Que Sommes Nous Où Allons Nous)』とフランス語でサインがあり、サインの英訳『Where Do We Come From? What Are We? Where Are We Going?』が絵のタイトルとして定着しています。

絵の右側の眠る赤ん坊が人生の始まりを、中央の女性とその背後の人々が成年期を、左側の老女が死を迎え諦めている老齢期を表します。ゴーガンは人生最大の失意の中で、「人間とは何か」を問いかけながらこの絵を描き、人間の本質に対する問いを私たちに残しました。

毎年のごとく猛暑と豪雨を経験するようになり、温暖化がこのまま進むと、多くの地域で人が暮らせる気象環境ではなくなる不安が現実になりつつあります。また、近未来には生成 AI がさらに進歩して、人から仕事を奪う事態が生じそうです。こんな時代だからこそ、私たちはゴーガンのメッセージ『われわれはどこから来たのか われわれは何者か われわれはどこへ行くのか』を真剣に問い直すべきでしょう。現在、人間は自らの活動で地球を窮地に陥れています。経済発展優先や快適な生活への欲求にのみ従って進む道の先には、断崖絶壁が待っていると予感されます。ゴーガンの絵を見ながら、人間がどう行動すればよいのかを改めて考えてみることは大事です。(後略)

令和 5 年 9 月 24 日

放送大学宮崎学習センター所長

松下 洋一

ゴーガンの絵『われわれはどこから来たのか われわれは何者か われわれはどこへ行くのか』の左上にあるフランス語のサイン部分を抜粋しています。このサインが絵のタイトルになりました。



全文は宮崎学習センターWeb サイトに掲載しています。
アクセス方法の詳細は 5 ページをご確認ください。

卒業証書・学位記授与式が挙行されました

9月24日（日）13時20分から、日向市中央公民館第4研修室で「卒業証書・学位記授与式」が開催され、16名が参加されました。

それぞれの目標に向けて新たな出発をされる卒業生の皆様おめでとうございます。

卒業生のひとこと

※コメントは掲載順不同、イニシャル表記は、苗字・名前の順番です。

E・A 様

放送大学が日向市に設立されたことが幸運だったと思います。

友の誘いに気楽に入学したものの今更何をもと名ばかりの大学生としての出発。卒業など夢にも思っていませんでした。

ところが教科書は送ってくる、面白そうな面接授業はある、パソコン・英語サークルがある、それらに関わっているうちに、すっかりその魅力にはまってしまった。

学問に年齢など関係ないと気がつきました。学ぶことの楽しさ、それを基本に本を読む、旅をする、音楽を聴く、料理をする、新聞を読むなど生活に対する意識がだんだんと変わっていった。

定期試験の前はさびた頭にむち打って努力もした。家庭の事情でテストを受けられないことも多々あった。不合格の科目もたくさんある。それでも1教科、2教科と諦めずに受験している間に卒業に必要な単位に達した様だ。

えは20年間努力をした自分へのご褒美だろうか？でも之が向学心の終着駅ではないはずだ。

第3の人生の出発点、もっともっと色々なことを学びたい。そして終生学び人として輝いた日々を送りたい。

黒木 真 様

令和元年に職場が生涯学習を担当する部署となり、学習センターのみなさんと接することも多かったので、退職までに卒業できればと軽い気持ちでの入学でしたが、知らないことを学ぶ楽しさにすっかり魅了され、毎日夕食後にパソコンに向かうことが習慣になり、あっという間に4年が過ぎました。

放送授業は自宅で一人で学習することになるので、趣向を凝らした様々な面接授業が一段と楽しみでした。フィールドワークで神楽を觀賞したり、みんなで体力測定をしながら健康について考えたり、郷土の歌人若山牧水を学んだことなどが特に印象に残っています。

今回は、「自然と環境コース」で、数学や物理を中心に選択しましたが、コンピュータやネットワークシステムについても興味があるので、せっかく身につけた習慣を活かして、引き続き「情報コース」でがんばりたいと思います。

北原 昌幸 様

無事卒業することができました。放送大学での講義を通して、改めて学ぶ楽しさを実感できたように思えます。これからも色々なことに挑戦し学んでいける自分でいたいと思います。

K・H 様

3年生での編入でしたが、今まで自分が触れてこなかった分野も学べてとても楽しく学ぶ事ができました。

J・R 様

長年の夢であった“大学卒業”を実現できた事をまず感謝します。

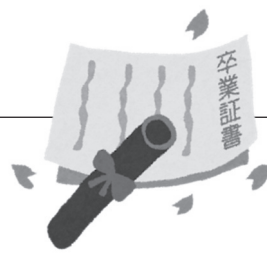
熊本からスタートし、途中、熊本地震で中断する期間もありましたが、縁あって子供の大学進学を期に宮崎へ来ました。単位を取るまで10年かかりましたが、放送大学の興味のある学習で豊かな時間を過ごせたと思います。この出会いで新しい分野へのいざないが楽しくてたまりません。おかげで、これからも私の人生に学習は欠かせないものになるでしょう。

Y・M 様

久しぶりの学生生活で、多くの先生方やセンターの職員の皆様に大変お世話になりました。いつも丁寧に対応して頂き、本当に有難うございました。

放送大学で「学び続ける」事の意義を知ることができました。

これからも生涯学び続けて行きたいと思います。



Y・H 様

念願の大学を卒業することができ、喜びで一杯です。

若い頃は、50歳をすぎてもう一度勉強しているなんて考えもしませんでした。

お世話になった放送大学の先生、方々、宮崎学習センターの職員の皆さんにお礼を申し上げます。ありがとうございました！

H・M 様

継続して、学び続けたいと思います。

新田 有香 様

思っていたよりも時間がかかってしまいましたが、ようやく卒業できることになりました。

その間に支えてくれた家族や友人、同僚そして、放送大学で出会った方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

はじめは“本当に124単位も取れるのか…”と、自分自身不安でしたが、少しずつでも学び始めたことで、今までとは違った世界を知ることができ、深く広く考えることができるようになったと実感しています。仕事と学業のバランスが取れず体調を途中でぐずした時もありましたが、ちゃんと前に進みゴール（卒業）にたどり着けて良かったです。

卒業しても、学ぶ気持ちを忘れず、努力していきたいと思います。

S・A 様

皆様、ご卒業おめでとうございます。

私は、2年で卒業することを目標としておりましたが、このたび無事卒業を迎えることができました。放送大学に入学するまでに不安もあり時間がかかりましたが、思い切って行動してみることも大切だと改めて感じたところです。

学習センターの皆様、いろいろと相談にのって下さり、ありがとうございました。

次の目標に向かって、また頑張っていきたいと思います。

K・K 様

今回「社会と産業コース」を2年で卒業することになりました。大学は、「人間と文化」、「生活と福祉」に続いて三度目の卒業です。一回目は5年半、2回目は2年半、今回は2年で卒業です。ゆっくり、じっくりそして深く学ぶことを目標にしました。が今回もこの目標を達成できませんでした。はるか昔の小学生時代から何となく授業を受け何となくわかったつもりで大学まで過ごしてきたような思いがしています。

私が放送大学に関心を抱いたのは、退職まで過ごした東京で友人達が家庭、仕事を両立させながら大学で学ぶ姿からでした。大学卒業後に大学院を目指す仲間もいました。友人たちは忙しくそして楽しく前向きに日々を過ごしておりました。

早期退職し、ふるさと日向で母と暮らしながら放送大学で学べることは私にとって幸運であり充実した日々を送っています。生涯、学び続ける場所が身近にある幸運を感謝しています。たまには心で「私はラッキー」と呟いています。認知機能低下との戦いがもう既に始まっていますが、私は私なりにマイペースで放送大学での学びを続けていきたいと思っています。学友の皆様、教務の方々そして先生方今後ともよろしく願いいたします。

寄稿いただいた皆様、ありがとうございました。

卒業生・新入生の代表挨拶文は、放送大学宮崎学習センターのWebサイトに掲載しています。

ホーム「イベント情報」の「卒業証書・学位記授与式」ボタンからご覧ください。



宮崎学習センター
ウェブサイト

通信指導について

単位認定試験を受けるためには、通信指導問題を提出して合格する必要があります。

提出された答案は、担当教員が添削指導を行い、添削結果により、単位認定試験の受験資格が得られます。通信指導の可否は、「単位認定試験通知（受験票）」によって通知されます。

■郵送による提出■【提出期間：11月15日（水）～11月29日（水）必着】

通信指導は印刷教材（教科書）と一緒に送付されています。

提出期限を過ぎて到着したものは受理できません。

■Web 通信指導による提出■【提出期間：11月8日（水）10時～11月29日（水）17時】

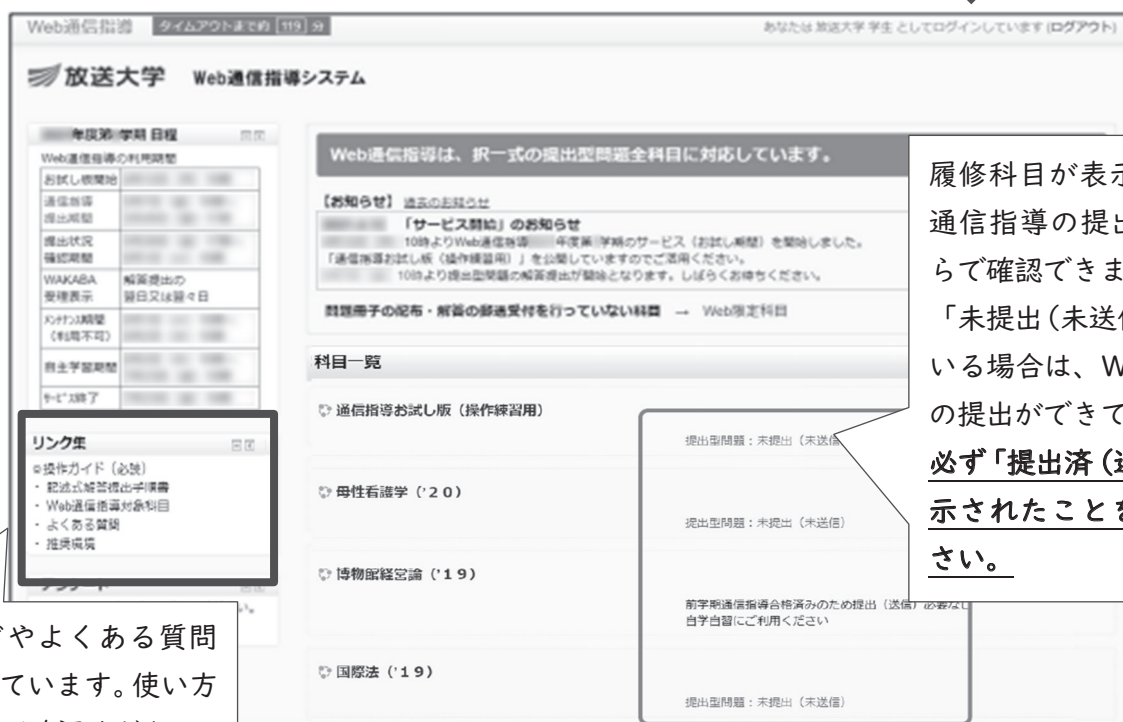
提出については、一部の科目を除き、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web 通信指導」が利用可能です。対象科目、受講方法等について、詳しくはシステム WAKABA をご覧ください。

■未提出および不合格だった場合■

単位認定試験の受験資格が得られません。ただし、新規に科目登録した学期の通信指導が未提出または不合格だった場合には、次の学期に学籍がある場合に限り（休学中を除く）、科目登録を行わなくても再度通信指導を受けることができます。（学籍が切れてしまう方は、改めて入学手続きが必要です。）

■システム WAKABA での Web 通信指導の提出方法■

システム WAKABA にログイン → 学内リンク内にある Web 通信指導をクリック → ページ中央付近にある科目一覧より提出する科目を選んでください。



操作ガイドやよくある質問が掲載されています。使い方はこちらをご確認ください。

単位認定試験について

2023年度第2学期単位認定試験については、Web 受験方式にて実施します。実施方法や試験日程は以下のとおりです。詳しいご案内は放送大学本部から郵送されている案内冊子をご覧ください。

■Web 受験方式■

- ・自宅等から、インターネットを通じて Web 単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。(解答用紙は郵送されません)
- ・1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)
- ・科目ごとに「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」のいずれかの形式で出題されます。各科目の出題形式は、「授業科目案内」に掲載されています。

■2023年度第2学期 試験日程■

2024年1月16日(火) 9:00～1月24日(水) 17:00

■受験にあたっての注意点■

- ・受験に使用する予定の端末から、単位認定試験期間前までに必ず Web 単位認定試験体験版の操作を行ってください。
- ・以下の科目については、単位認定試験を「郵送方式」によって実施するため、Web 単位認定試験システムから受験することはできません。
「正多面体と素数(21)」「日本美術史の近代とその外部(18)」「量子化学(19)」
- ・単位認定試験の成績がそのまま科目の成績となります。
- ・自宅等で受験する場合は、試験期間中はいつでも受験できます。
- ・モバイル端末(タブレット、スマートフォン)も基本的に受験可能ですが、文字の大きさやレイアウトが機種によって異なるため、必ず受験予定の端末で「Web 単位認定試験体験版」を操作し、解答提出が可能かご確認ください。
- ・解答文字数の目安は、記述式 600～1,000 字、併用式 400～600 字程度です。(科目によっては、目安より短い場合や長い場合があります)

■Web 受験が不安な方へ■

- ・Web 受験に不安がある方、困難な方(インターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等の事情がある方)は、学習センター等で受験することができますが、**受付期間内に「学習センター受験申請書」の提出が必要です。**宮崎県内は、宮崎学習センター(日向市)と南宮崎ブランチ試験場(宮崎市)で受験できます。パソコンの操作に不安がある方は、「学習センター受験申請書」の提出をお勧めします。

「学習センター受験申請書」受付期間

2023年10月1日(日)～11月24日(金) 放送大学本部必着

【要注意】希望する方は、学期ごとに申請が必要です

■Web 単位認定試験操作体験会について■

- ・「学習センター受験申請書」を提出し宮崎学習センター及び南宮崎ブランチ試験場で受験希望の方は、操作体験会に必ず参加をお願いします。また、自宅受験予定の方で、パソコン操作に不安がある方も操作体験会に参加いただけます。

操作体験会の開催予定

各会場、午前・午後に同じ内容で実施します。※12月23日(土)は午後のみの開催です。

会場	日程	時間
宮崎学習センター(日向市)	12月16日(土)、17日(日)	(午前)10時～11時
宮崎大学まちなかキャンパス(宮崎市)	12月23日(土)※、24日(日)	(午後)14時～15時

予約申込方法: 12月10日(日)までに、宮崎学習センター(0982-53-1893)にお電話いただくか、QRコードから申し込みフォームにアクセスして必要事項を入力するか、どちらかでお申し込みください。

■Web 単位認定試験体験版アクセス方法■

- ①システム WAKABA のホーム画面右側、「学内リンク」内の「Web 単位認定試験」をクリックします。



- ②Web 単位認定試験体験 TOP 画面が開きますので、「科目一覧」から「Web 単位認定試験体験版」をクリックします。



- ・解答を提出済みの科目の横には提出済(送信済)と表示されます
- ・実際に受験できる科目は、通信指導に合格してはじめて、表示されるようになります

※詳しい操作方法は、画面左側「リンク集」にある「操作ガイド(必読)」をご確認ください。



操作体験会
申し込みフォーム

面接授業の追加登録について

空席発表日：10月14日（土）12時

追加登録開始日：10月19日（木）

追加登録申請方法につきましては、別紙をご覧ください。

空席状況の確認方法

空席発表日：10月14日（土）12時

受講したい科目を決めたら、その科目に「空席」があるか確認します。空席状況は、「空席発表日」に学習センターなどでの掲示、システム WAKABA でお知らせします。なお、宮崎学習センターで開講される科目については、同封の空席状況をご確認ください。

◆システム WAKABA での空席確認方法◆

★10月14日（土）12時時点の空席状況の確認方法★

お知らせ内に、発表時間になりましたら、「空席状況のお知らせ」が表示されますので、クリックしてください。

システム WAKABA にログイン後、面接授業（第1学期）のページをクリックすると、面接授業のページが開きます。

★10月19日（木）15時～ リアルタイムの空席状況の確認方法★

システム WAKABA にログイン後、
教務情報 → 科目登録申請 → 空席照会 →
学習センターや科目名などで希望の科目を検索
すると、現在の空席数が表示されます。

申請種別	申請期間
科目登録(全科等)	2023/08/15(火) 09:00 ~ 2023/08/31(木) 24:00
面接型(入学生)	2023/08/15(火) 09:00 ~ 2023/08/31(木) 24:00
面接追加	2023/10/19(木) 15:00 ~ 2024/01/14(日) 24:00

空席照会

学生による授業評価（面接授業）アンケート結果について

2023年度第1学期の面接授業のアンケートから、学生の皆様のご意見を一部ですが紹介します。
 たくさんのご意見ありがとうございました。今後の面接授業の開設に役立てさせていただきます。

良かった点

地域活性化システム論	学習の科学
- 道の駅に防災機能がある事を知ることが出来た。 - 事例が多く取り入れられた授業で本当にわかりやすかった。	どのように学習すれば、記憶として定着できるかや、モチベーションを高める学習の仕方など、日常で活用できそうな内容があった。
身体を診る～生命を護るために	特別な支援を要する子どもの教育
とても役に立つと同時にフィジカルアセスメントは、患者の状態を判断すること、本当にきめ細かい臨床現場の姿を知った。	- 演習やグループでの意見交換を通して他の人の視点を知れた。 - 今まさに、子どもの支援で困っている内容で、とても参考になった。
心理学実験Ⅰ	日本語の性格
- 実験からレポート作成まで、引用文献の紹介を含めて丁寧な説明で良かった。 - 対面で授業をうけることで、より心理学への興味がわき、今後の学習へのモチベーションになった。	- 古代から現代につながる日本人の日本語についての意識が、講義全体をとおしてよくわかった。 - 方言も絶やしてはいけなし、言葉には力があるのだということをしみじみと味わった授業だった。
身の回りのあっと驚く科学体験2	健康志向の運動実践
- 身近な材料で、変化することについて、まるでマジックのようで、大変興味深かった。 - 自宅において、また、是非やってみたいと思える内容だった。	- 自分の体成分分析、体力分析ができ、自分の体について理解することができてよかった。 - 今後の自分の健康維持の為に何をやるべきかを確認できた。
地域経済から見る宮崎の可能性	心理学実験2
- 県庁職員として、行政の第一線で働いていた時の話を聞いた点。 - いち県民として普通に生活していると見えない宮崎の経済を詳しく知ることができてとても良かった。	- データを基に考える事の重要性、レポートの書き方がとても勉強になった。 - 実際に実験を体験・解釈・分析することがとても楽しい学びだった。
初等中等教育でのAI時代の学び	海洋生物学実習
- 過去の情報教育と現在の教育現場のあり方を年代問わず共有できて、大変勉強になった。 - 事例をプロジェクターを通して、観る事ができ、学校の現場を勉強できた。	- 海の生物を自分で採集し観察する実体験は、海洋環境と生物との関わりを理解する上で、とても良かったし、面白かった。 - ウニから精子や卵を放出させるところを見れた。
中世日本の物語と絵画	
- 絵巻そのものの読み解きだけでなく、その作された時代やなりたち、思想等の解説があり、今後の見方が変わった気がした。 - 多くの画像とその説明、背景となる情報が、よく整理されていた。	

わかりにくかった点

地域活性化システム論	学習の科学
- かなり広範囲なので絞りにくかった。 - 全体的にペースが速く、ついていくのが難しかった。	- 記入時にも話を続けていて聞き逃すことがあった。 - 専門用語が多いから、難しい所もあった。
身体を診る～生命を護るために	特別な支援を要する子どもの教育
専門語がわかりにくかった。	グループで出た意見を聞かれた際、自分の意見を言えいいのか相手の意見を言えいいのか分からなかった。
心理学実験Ⅰ	日本語の性格
最初の実験の取りかかりが聞きもれした為、分からないところがあった。	コロナの制約が少し緩くなったため、周りの人と意見を交わす時間もあってほしかった。
身の回りのあっと驚く科学体験2	健康志向の運動実践
- 化学式を勉強しておけば良かった。 - 実験の手順が少しわかりにくかった。	速歩のところは少し考えた。
地域経済から見る宮崎の可能性	心理学実験2
パワーポイントが見づらい部分があった。	配付プリントの確認があると良かった。
初等中等教育でのAI時代の学び	海洋生物学実習
「教育歴不足」「うつ病」「社会的孤立」「運動不足」等、認知症のリスクの要因になること。	内容が豊富なだけに、話が所々、早過ぎて、解り難いところがあった。
中世日本の物語と絵画	
人名など読みがなが付いていたら良かった。	

たくさんのご意見
ありがとうございました。



面接授業で今後学びたい内容、面接授業に対する要望など

- 行政職OBの授業
- 運動と栄養、睡眠
- 史跡巡り
- フィールドワーク系
- カウンセリング
- 人生脚本
- 子育てや産後うつでお困りの方への対応
- 夢分析
- くずし字、漢文
- アメリカやフランスの文学
- 日本昔話
- 人間関係や社会とのつながり
- 地方のオノマトペ
- 資格取得、キャリアアップできる授業
- 行動経済学
- 植物の成長、光合成
- 今後の農村の発展
- 宮崎の森林
- AI
- プログラミング言語
- 伊藤一彦先生の「近代短歌」
- メディアの安全利用
- フランス革命
- ジェロントロジー（老年学）
- 社会保障制度
- 法律相談
- 応用行動分析学の事例

学習スケジュール

10

月 October



月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	(21)	(22)
23	24	25	26	27	(28)	(29)
30						

行事・お知らせ



- 1 日 放送授業開始
単位認定試験学習センター受験申請書受付開始
●郵送：～11/24 本部必着
学園祭「ひまわりふれあい祭り」
第2回公開講演会（日向市）
「ブルーベリーを育てよう!②-接ぎ木や剪定について学ぼう」
講師：宮崎大学教授 國武久登先生
- 5 日 オンライン授業配信開始（～2/29）
- 8 日 学生研修旅行
- 14 日 第2学期面接授業空席発表
- 19 日 第2学期面接授業追加登録開始

11

月 November



月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	(4)	(5)
6	7	8	9	10	(11)	(12)
13	14	15	16	17	(18)	(19)
20	21	22	23	24	(25)	(26)
27	28	29	30			

行事・お知らせ



- 1 日 同時双方向 Web 授業開始
- 3 日 第1回在学生・卒業生によるセミナー（宮崎市）
- 8 日 「学部」「大学院」通信指導 Web 提出期間開始
●Web：～11/29 17:00
- 15 日 「学部」「大学院」通信指導 郵送 提出期間開始
●郵送：～11/29 本部必着
- 23 日 第3回公開講演会（都城市）
「映画『すずめの戸締まり』と宮崎一栗とカツオ漁」
講師：放送大学宮崎学習センター客員教員 永松敦先生
- 26 日 2024年度第1学期入学生出願受付開始（～2/29）
（教養学部、大学院修士選科、修士科目）

12

月 December



月	火	水	木	金	土	日
				1	(2)	(3)
4	5	6	7	8	(9)	(10)
11	12	13	14	15	(16)	(17)
18	19	20	21	22	(23)	(24)
25	26	27	28	29	30	31

行事・お知らせ



- 16 日・17 日 Web 単位認定試験操作体験会
場所：宮崎学習センター（日向市）
- 24 日・25 日 Web 単位認定試験操作体験会
場所：宮崎大学まちなかキャンパス（宮崎市）
- 24 日 第2回在学生・卒業生によるセミナー（宮崎市）

<年末年始閉所日のご案内>

12月29日～1月4日まで閉所いたします。
1月5日より通常どおりご利用いただけます。

白抜

宮崎学習センター閉所日



面接授業開講日

	利用時間	開所日	電話番号
宮崎学習センター	9:15～17:30	火曜～日曜（月曜・祝日は閉所）	0982-53-1893